

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	7		・換気や安全な環境に配慮しながら療育を提供しています。 ・適時、利用人数に合わせて部屋を使用しています。 ・法令を遵守したスペースを確保しているが、個室がもうひとつ欲しいときがあります。
	2 職員の配置数は適切であるか	7		・法令を遵守した人員配置ではあるが、職員数に余裕はないです。
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	7		・準備時には、おもちゃが見えないように仕切っています。 ・階段など危険な所にはネットをはりました。 ・クッションマットが床全面に敷いています。 ・利用後、アルコール消毒をしています。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	7		・掃除、消毒、換気をすると共にご利用者様が心地よく過ごせるよう常に配慮しています。
業務改善	5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	7		・療育の前後に職員間で情報共有や振り返りをおこなっています。
	6 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	7		・今年度も保護者様に施設の評価をして頂き、業務改善に繋げていきます。
	7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	7		・結果は毎年ホームページで公開しています。ご利用者様には評価結果を配布し、結果の共有を図っています。
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	7		・第三者の評価には至っていません。
	9 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	7		・幅広い題目の研修に参加しています。
適切な支援の提供	10 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	7		・ご利用者様に発達センターや医療機関で行った検査結果を持参いただき、発達状況を把握しています。 ・児童発達支援計画案を職員間で検討する会議を設けています。
	11 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	7		・遠城寺などの質問項目を把握して発達評価していきたいです。 ・親カウンセリング時、バイナンドIIを実施しています。 ・個別療育では標準化された検査を実施しています。 ・標準化されたツールでは把握することが難しいご利用者様もいらっしゃるため、スタッフ全員で話し合って多角的なアセスメントができるように心がけています。
	12 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	7		・ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」に則した支援内容を個別支援計画に表記しています。
	13 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	7		・児童発達支援計画に沿った支援を心がけています。
	14 活動プログラムの立案をチームで行っているか	7		・集団療育ではクラスごとに担当制をとっており、個別療育では担当者がプログラムを組立ますが、ミーティング等では担当以外のスタッフも意見を言い合い、支援内容や進め方等の検討情報共有をおこなっています。
	15 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	7		・利用者が安心して活動に入れるように、あえて毎回同じ流れにしていますが、利用者さんが興味をもって取り組めたり、発達状況に応じて活動内容を変化させる工夫をしています。
	16 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	7		・個別、集団の担当で話し合い児童発達支援計画を作成しています。
	17 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	7		・その日、起こりそうな状況を踏まえて対応を考えています。 ・毎朝と午後にはじまりにミーティングを実施しています。
	18 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	7		・療育終了後は、特に困ったところ、改善点を共有することができています。 ・支援終了当日に利用者全員分のそのような時間をもつことは出来ない日もありますが、翌日以降に共有するようにしています。
	19 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7		・支援終了後にその日の記録を書いています。 ・支援計画に焦点をあて記録を行い、療育の検証改善に努めています。
関係機関や保護者との連携	20 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	7		・半年に一度、モニタリングを行い、支援計画の見直しを行っています。
	21 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	7		・開催された場合には児童発達支援管理責任者と担当者が参加しています。
	22 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	7		・相談支援員と連携し支援を行っています。
	23 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	x	x	
	24 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	x	x	
	25 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	6	1	・必要に応じて行っています。
	26 移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	5	2	・必要に応じて行っています。
	27 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4	3	・今年度はリモートにて、他の児童発達支援センターとの会議に参加し、情報交換や助言を受けています。
	28 保育所や認定こども園、幼稚園、放課後児童クラブ、児童館等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	7		・ご希望がありましたら、交流を設ける検討をさせていただきます。
	29 (自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	6	1	・開催された際には積極的に参加しております。
その他	30 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	7		・午前集団クラスでは保護者に活動に入って頂き、都度お声かけさせていただいています。午後集団クラスでは療育後にフィードバックの時間を設けて、共通理解出来るよう努めています。
	31 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレントトレーニング等)の支援を行っているか	5	2	・今年の春より実施を予定しています。

チェック項目		はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
保護者への説明責任等	32 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	7		・契約時や変更時に説明しています。
	33 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	7		・初回利用日とその後、概ね半年ごとに実施しています。
	34 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	7		・定期的にモニタリングを実施し、療育後に毎回個別にフィードバックを行っています。 ・掲示にて、相談会があるむねをお知らせしています。
	35 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	2	5	・コロナもあり、集まるのが難しいです。 ・感染予防のため行っていません。 ・コロナ終了後は、以前行っていた保護者の集まりを開きたいです。
	36 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7		・保護者からの希望があれば、療育とは別の日時を設定して相談に応じています。
	37 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6	1	・定期的にしおんだよりを掲示し、ホームページにて活動報告や行事予定をお知らせしています。 ・集団療育のご利用者には2か月に1度しおんだよりを配布しています。
	38 個人情報の取扱いに十分注意しているか	7		・適切に取り扱っています。
	39 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	7		・絵カードで意思疎通を行っています。
	40 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	2	5	・クリスマス会の開催時には、同じビルの企業様よりプレゼントをご提供頂いています。 また、その様子を写真でご覧頂き、その企業様のHPにクリスマス会の様子をご紹介頂いています。 ・大宮校区安全マップ作成に参画して、児童の安全を図っています。
	非常時等の対応	41 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	7	
42 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか		7		・定期的に避難訓練を実施しています。
43 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか		6	1	・保護者に記入していただいた児童票を確認しております。
44 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか		7		・作成し、共有しています。
45 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか		7		・虐待の研修に参加しました。 ・虐待研修を受けた職員からの報告書を共有しました。
46 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	5	2	・拘束はしていません。 ・身体拘束を必要とする児童はいないため、児童発達支援計画にも記載していません。	